学校番号	3032B

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	１単位	年次	２年次前期
使用教科書	高校生の美術２　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

かたちや色に対して、美術的な関心を持ち、身近な物から建物や風景などへの造形的な成り立ちを見て、それをより創造的な表現や鑑賞に生かすことを心がける。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、自らの意図に応じて、表現方法を工夫して表している。美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっいる。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に理解と関心を深め、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	立体表現・鑑賞	平面表現との違い 立体表現①（線材を用いて）	a:主体的な見方をかたちや色に取り入れて工夫のある発想や構想をしているか。 a:他の作品の良い点を自らの作品に取り入れようとしているか。 b:主体的な表現を作品に取り入れる技術を取り入れようとしているか。 c:かたちや色に対してよく観察し、主体的な工夫をして表現に取り入れているか。	実技 レポート	実技 レポート 取り組み態度	実技 レポート ふりかえりシート 取り組み態度
		立体表現②（線材と板材を用いて）				
		立体表現③（線材、板材、塊材を用いて）				
	選択課題・鑑賞	夏休み課題	a:主体的な見方をかたちや色に取り入れて工夫のある発想や構想をしているか。 a:他の作品の良い点を自らの作品に取り入れようとしているか。 b:主体的な表現を作品に取り入れる技術を取り入れようとしているか。 c:かたちや色に対してよく観察し、主体的な工夫をして表現に取り入れているか。	実技 レポート	実技 レポート 取り組み態度	実技 レポート ふりかえりシート 取り組み態度
		ポスター				
		プロダクトデザイン				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度